

まちづくりデザイン部 部長マニフェスト

私の思い

まちづくりデザイン部長 乾 至克

まちづくりデザイン部では、近年の少子高齢化、人口減少などの社会情勢の変化に対応し、柏原市の将来を見据えたまちづくりを展開・創造していくとともに、東日本大震災を教訓に東南海・南海地震などの来たるべき大地震に備え、市民の生命と財産を守るため、安全、安心で災害に強いまちづくりを推進します。



また、自然が多く残る本市においては、開発等で年々緑地が減少しております。

これらの問題は本市だけで対応できない問題ですが、ただ手をこまねいてい
るだけではなく、無秩序な開発を防止し、道路整備や緑地確保の指導を通じて、
より良い住環境の実現を目指し、「住んでみたいまちかしわら」、「住み続けたい
まちかしわら」を目標に、快適で利便性の高い魅力あふれるまちづくりを市民
と協働で積極的に取り組んでいきます。

重点目標

- ① 市の活性化と都市基盤の将来計画作成
- ② 公共施設及び住宅の耐震化率の向上
- ③ 公共施設への省エネ設備導入と維持管理費の削減
- ④ 住環境を維持するための適切な建築指導の実施
- ⑤ 公共事業のための用地取得の推進

部の施策概要

まちづくりデザイン部は、都市計画課と用地課の二課で構成されています。

都市計画課では、市の活性化と人口増を目指した都市基盤整備を行うため、都市計画マスタープランを作成し、それに沿ったまちづくりを推進するとともに、公共施設の耐震化及び住宅の耐震対策の推進、高齢者や障害者の自立支援のため、柏原市全体のバリアフリー化を推進し、安全、安心で災害に強いまちづくりに取り組みます。

市の公共施設の整備や設計、施工監理では、省エネ設備の導入と維持管理費の削減を行います。また、民間建築物に対する開発許可、建築確認や建築指導、生産緑地の指定や解除などの業務を専門的な立場から適正に指導し、処理を行います。

用地課では、公共事業のための用地取得に伴う様々な事務や土地開発公社との連絡調整により、公共用地の取得や管理処分を行い、公共事業の円滑な推進に取り組みます。

さらに当部では、下記項目を平成 25 年度の重要課題として、効率的な業務、事業の推進に努め、市民サービスの向上を目指し、コスト意識をもって目標達成に取り組んでまいります。

① 都市基盤の将来計画の作成

人口増をはじめとする市の活性化のため、都市基盤の将来計画を作成します。

② 公共施設及び住宅の耐震化率の向上

耐震化補助制度を市民がより利用しやすい制度への拡充と広報誌や地域の回覧板を利用した幅広いPRにより制度の活用促進に取り組みます。

③ 公共施設への省エネ設備の導入と維持管理費の削減

市有建築物等に対し、建設コストの縮減及び維持管理費の低減を図るとともに、省エネ設備の導入など機能的で、安全快適な施設を目指し、工事設計及び施工監理を行います。

④ 住環境を維持するための適切な建築指導の実施

景観や緑化に配慮し、法令や要綱に基づいた適切な建築指導を進めます。

⑤ 公共事業のための用地取得の推進

用地取得に伴う様々な事務や土地開発公社による土地の先行取得や管理処分を行うことにより、公共事業の計画的で円滑な推進に取り組みます。

重点課題 ①

市の活性化と都市基盤の将来計画作成

戦略課題の目標

23 年度に作成した都市計画マスタープランに沿った将来の都市像を目指します。

施策推進上の目標

市の活性化のため、都市基盤整備の計画を見直し、大幅な規制緩和を行います。

アウトプット

今後、実現する可能性の低い都市計画事業を見直し、規制緩和を行います。
都市計画道路について、府及び市決定で 7 路線を廃止し、建築制限を緩和します。

アウトカム

廃止された都市計画区域内にあった規制が緩和され、土地所有者の利便性が増します。

公共施設及び住宅の耐震化率の向上

戦略課題の目標

小中学校及び保育所の耐震化の推進と、補助制度による住宅の耐震化促進

施策推進上の目標

耐震化計画に沿った小中学校及び保育所の耐震化工事を行います。
住宅の耐震診断と、耐震改修促進のため、広報誌や地域の回覧板を利用して、耐震化制度のPRを行います。

アウトプット

平成 28 年度までに学校施設の耐震化を完了します。
市内にある住宅の耐震化率を国の目標値である 90% に近づけます。

アウトカム

災害発生時に避難所に指定されている学校施設は、29 年度以降避難施設としての瑕疵が解消されます。
耐震化率の向上により災害に強いまちづくりが推進されます。

重点課題 ③

公共施設への省エネ設備導入と維持管理費の削減

戦略課題の目標

公共施設での維持管理費抑制のため、省エネ設備の導入を進めます。

施策推進上の目標

LED照明等の積極的な使用や省エネルギー機器の採用により、大幅な維持費の削減と、利用者の満足度の向上を目指します。

アウトプット

今後、設計する市の公共工事においては、すべて省エネ機能とする。

アウトカム

地域で負担している防犯灯の電力消費が抑制され、市民負担が軽減されます。

重点課題 ④

住環境を維持するための適切な建築指導の実施

戦略課題の目標

法令や要綱が遵守された建築指導を進めます。

施策推進上の目標

昨年新たに作成された開発指導要綱に則った許可を行います。
開発地区内での緑地の確保を押し進め、良好な住宅街を創出します。

アウトプット

権限移譲された開発行為の許可・宅地造成工事の許可・優良住宅の認定を始めとする 32 項目の事務について、柏原市の実情に応じたきめ細かな指導を行います。

アウトカム

乱開発を抑制し、良好な住環境が維持されます。

公共事業のための用地取得の推進

戦略課題の目標

道路整備など都市基盤の整備を行うため、公共事業に必要な用地の取得に取り組みます。

施策推進上の目標

- ① 柏原駅西口交差点歩道整備事業について、交差点の一部に歩道がないため、横断歩道の設置とそれに伴う歩道の整備を行うため、用地取得を行います。
- ② 都市計画道路田辺旭ヶ丘線用地について、国分地区の国道 25 号線の渋滞緩和を図り、主要幹線道路の府道とのネットワーク化を行うため、引き続き用地取得（公社での先行取得）を行います。
- ③ 国分市場第2雨水ポンプ場新設事業用地について、当該地区の浸水対策のため、雨水ポンプ場建設用地の用地取得（公社での先行取得）を行います。

アウトプット

①については、25 年度での用地取得を目指し、②、③については、土地開発公社での早期の用地取得を目指します。

アウトカム

用地を取得することにより、事業の円滑な推進を図り、市民が安全で安心できる都市基盤の整備が進みます。